

第 127 回 医療ビジネス研究会のご案内

「国民医療費」はこの1年間で1兆5,573億円増加し、42兆3,644億円となりました。(平成27年度厚生労働省)総額及び増加額共に過去最高であり、年齢階級別では65歳以上の層が総額の約6割を占めています。1人あたりの国民医療費(年額)では、65歳未満が184,900円、65歳以上が741,900円と、高齢者の金額が大きく、団塊の世代が後期高齢者になる2025年までは総額で毎年1兆円前後の増加が続くと予測されています。

医療や介護にかかる財政負担は増加の一途、公的年金にも多くを期待できない状況は、「健康寿命延伸」という社会的課題をより鮮明なものにしています。しかしながら、具体的・効果的対応は個々人に依存する状況が続く、制度的対応を待っている時間的余裕はありません。老若男女に関わらず、まずは気付きに始まり、適切な健康理解と生活習慣の改善に今日から取り組む必要があるようです。

そのような状況から、医療事業再生機構でも一昨年より健康年齢延伸支援活動を開始し、微力ではありますがクーバー・コーチング・ジャパンが実施する中高年者の健康づくり教室「クーバーシニア」の後方支援をさせて頂いております。運動習慣を身につけるには、運動効果の自覚だけでなく、仲間やコミュニティと共に楽しさを体感し、さらにその実効性を高める科学的知見の提供などが必要です。健康年齢の延伸は、「楽しく科学的に」運動習慣を身につけることが重要のようです。

今回は4歳児から中学3年生までの子供を対象とした、日本最大級のサッカースクール(生徒数2万人超、スクール数140超)を展開するクーバー・コーチング・ジャパンの石橋氏よりお話を伺います。同社はオランダで生まれ、現在はロンドンと東京に本部を置き、世界40カ国以上の国々で統一された指導メソッドを基本としています。また、ヘッドガード着用を標準化する取組みなど、安全面でも世界標準に準拠したスクールを展開しています。

また、同社では子供を対象としたサッカースクールだけでなく、近年では運動能力と非認知能力(自ら考える力や協調性、忍耐力)向上を目指すコース(対象:3歳から10歳)や、働き盛りの大人や高齢者を対象とした脳トレやヨガを取入れた健康増進コースを設定し、職場や地域の健康増進分野にも進出しております。青少年の健全育成に携わる方はもとより、企業の人事・労務部門の方、福祉関係者等、健康増進に関わる方にも是非ともお聞き頂きたい内容です。奮ってご参加頂くようご案内申し上げます。

2018年4月

特定非営利活動法人 医療事業再生機構

記

- テーマ:「クーバー・コーチング・ジャパンの健康年齢延伸活動」=3歳児から高齢者まで=
- 講師:石橋慎二氏 (株)クーバー・コーチング・ジャパン代表取締役 元全日空横浜サッカークラブ(横浜フリューゲルス)主将
- 開催日時:2018年5月10日(木曜日)18:30~20:30

以上

※ 医療ビジネス研究会の参加には受講票が必要です。

参加を希望される方はお手数ですがホームページよりお申込ください。